

1. JEITA AV&IT 標準化委員会 次世代人材派遣プログラムに参加して

上原 まひる (ソニー)

1Q1. コミュニケーションスキルが大事であり、臆することなく積極的に発言する姿勢が必要とのことですが、ソニーの社内ではそのような機会はないのでしょうか？ソニーはグローバル企業ですし、グローバルな会議も多いと思うのですが。

1A1. 知っている顔ぶれや慣れた分野の中で、意見を言うことに問題はないと思いますし、実際、海外メンバーとの会議は常時行われています。ただ、なじみのない標準化団体に手が一人で投入され、何をどうしたらよいかもわからないような場合でも、臆することなく対応できる人材を育成していくことが課題です。若いうちからそうした経験を多く積んでもらうべく、どんどん機会を提供していくことが必要だと思います。

1Q2. 各標準化団体にどのように配置してプロモートしていくのでしょうか？

1A2. 各事業部門での経営判断に基づいて活動している人たちが多く、本社として個別案件に直接関与することは難しい状況です。そこで、全社イベントや各事業部門の標準化代表者を集めた会議などを開催し、それぞれの活動状況や標準化の動向などを社内でも共有し、理解を深めていくということを行っています。

1Q3. ソニー社内で標準化活動している人のリストは把握されているのでしょうか？

1A3. 全ての技術領域をカバーできてはおりませんが、主だった標準化案件に対し窓口となっている担当者のリストを作成しています。

1Q4. 経営層から標準化活動に対して指示をすることが必要だと思いますか？

1A4. まさしく、自分の部署の仕事であると認識しています。標準化の重要性について、経営層の理解を促進するような働きかけが必要と考えていますが、実行できていることもあれば、手がまわっていないこともあります。